製造発売元：コイズミファニテック株式会社

保存用

DRK-2AI-CMW-C2

コイズミ学習デスク　組立説明書（保証書付き）

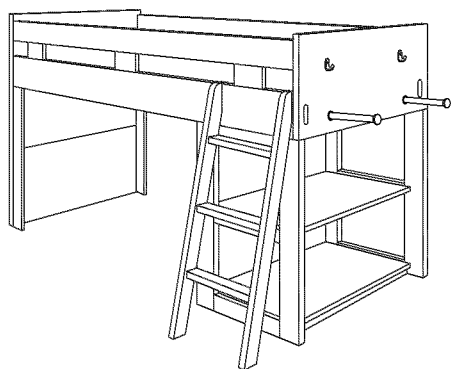
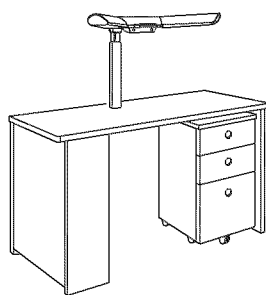
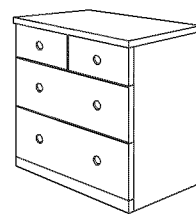
このたびはコイズミ学習家具をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

●この組立説明書をよくお読みのうえ正しく組立てしてください。
●事故防止、安全のため、組立説明書に記載の注意マークをお守りいただき組立てしてください。
●使用上や安全上のご注意は、別冊の取扱説明書をよくお読みください。
●組立てしたあとも組替えや修理の際にお役立ていただくために、大切に保存してください。
●文中のイラストは共通の為、現物と異なる場合がありますが、ご容赦ください。

取扱説明書のマークについて

●この説明書には下記のマークを付けています。
⚠気をつけていただきたい注意内容
⊘行ってはいけない禁止内容　❗必ず行っていただきたい指示内容
●第三者に譲渡・貸与される場合も、この説明書を必ず添付してください。
●この説明書は、大切に保管してください。
●本製品に関するお問い合わせは、お買い求めの販売店もしくは弊社にご連絡ください。

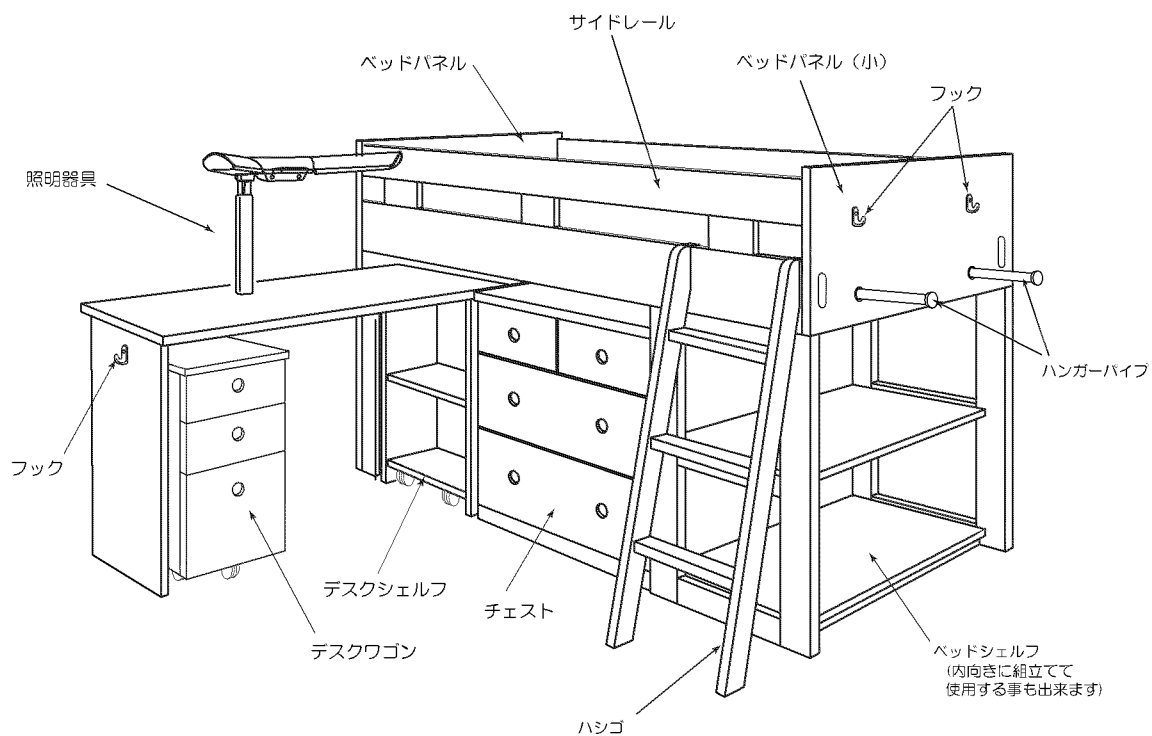
■組立の前に

●この商品は部品･部材点数が多いため、各ユニットごとの組立をしてください。
●本製品の組み立てにあたり、［＋］ドライバーを用意ください。
●組立てる順番は①ベッド、②デスク、③チェストの順で行なってください。

●展示品とお届け品とでは多少木柄や色が違うことがあります。
●力の掛かり具合によっては表面に押しキズ、打ちキズ、塗装はげ等を生じることがあります。

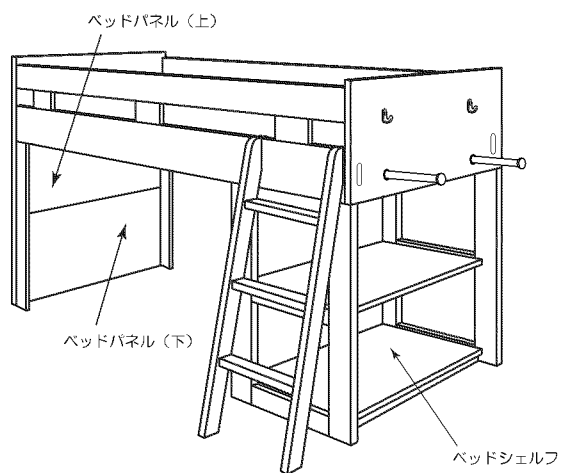
目次

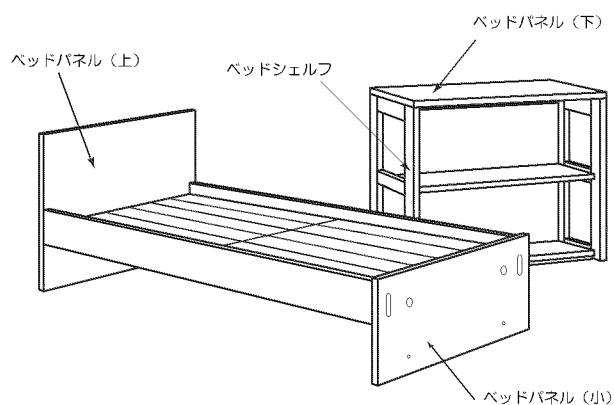
品番　NOCM-929LP

1　各部の名称

完成図

（デスクシェルフは、天板に対し右位置　左位置どちらの設置も可能です）

ベッドの組立は下の２パターンからお選びいただけます。

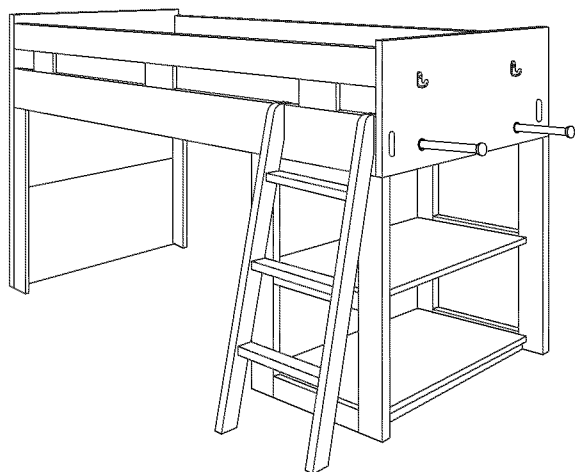
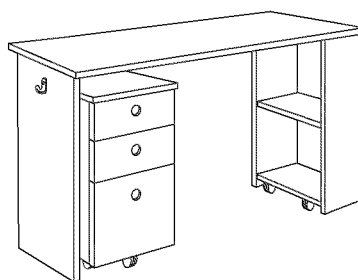
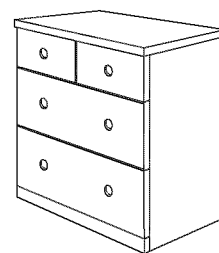
■ ミドルベッドタイプ

組立方法(P4～P6)

■ ローベッドタイプ

組立方法(P7～P8)

2　組立方法

<組み立ての前に>

●この商品は部品･部材点数が多いため、各ユニットごとの組み立てをしてください。

●組み立てる順番は①ベッド、②デスク、③チェストの順で組み立ててください。

①ベッド　②デスク　③チェスト

❗	●組み立ては、必ず2人以上でおこなう。	ケガや器物損傷の原因になります。	1 2

●使用しなかった部品は、組み替えなどの際に必要になる場合がありますので、大切に保管しておいてください。

<組立前の準備>

●本製品の組み立てにあたり、［＋］ドライバーを用意ください。
　※ネジ穴を傷めるおそれがあるので、適切な大きさの道具で作業する。

❗	●金具を取り付けるときは軍手などを着用する。	ケガの原因になります。
❗	●組み立てや移動の際は、床に段ボールなどの保護材を敷いて作業する。	器物損傷の原因になります。
❗	●他の部分にネジ穴をあけるなどの行為は、絶対にしない。	器物損傷の原因になります。

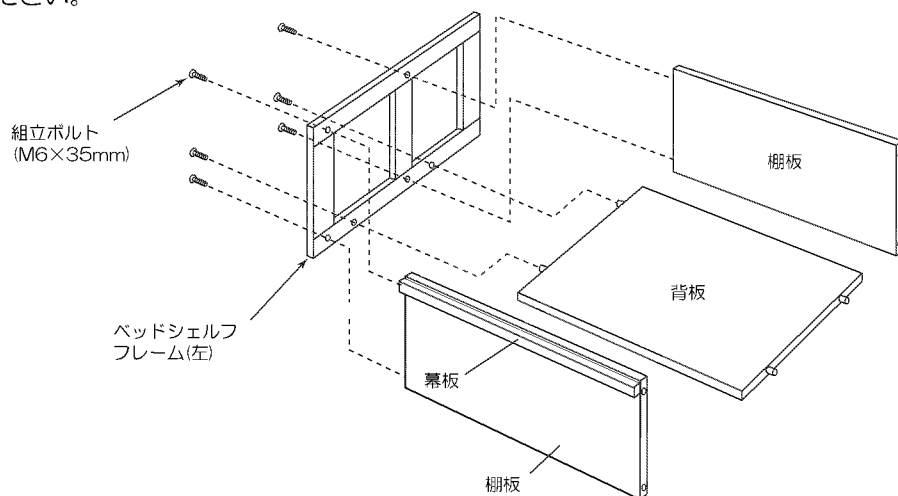
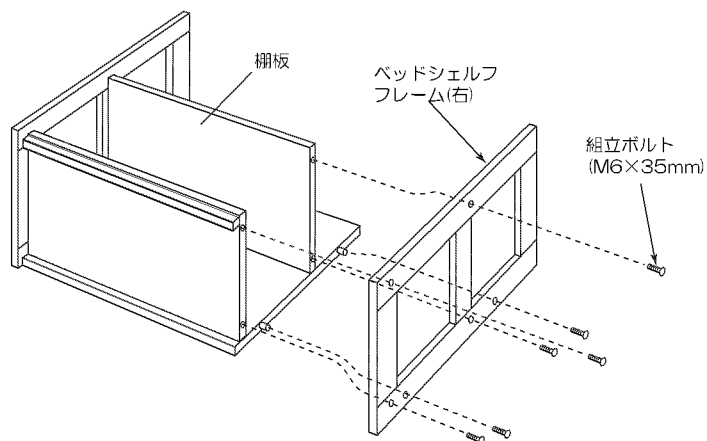
●設置する部屋の状況などに合わせて、使用するタイプを決定してから、組立を始めてください。

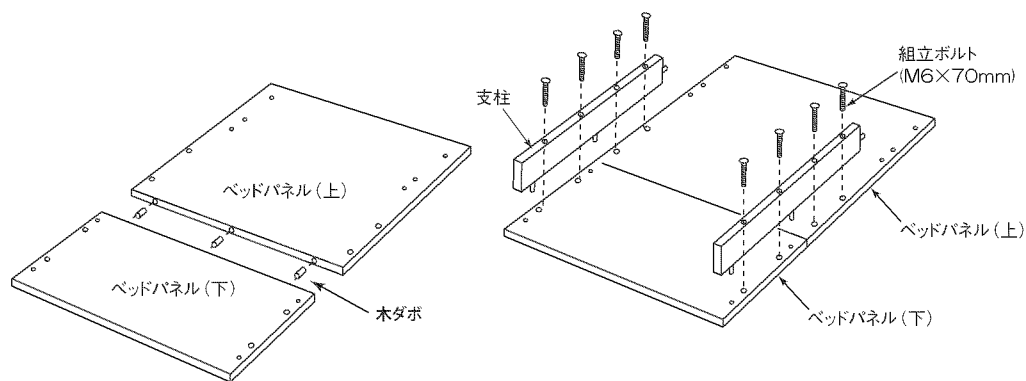
2 組立方法（ミドルベッド）

(1)ベッドシェルフの組立

① ベッドシェルフフレーム(左)と棚板1枚、幕板付棚板1枚、背板を組立ボルト(M6×35mm)6本にて仮締めしてください。

■付属部品

部品名	部品品番	数量
組立ボルト(M6×35mm)	GKU4BJ635	12本

② 次に反対側のベッドシェルフフレーム（右）を組立ボルト（M6×35 mm）6本で組上げてください。
組み上がりましたら、すべてのボルトをしっかりと締め付けてください。

(2)ベッドパネルの組立

① ベッドパネル(上)・(下)を木ダボ3本で図のようにあわせてください。
② ベッドパネル(上)・(下)に支柱2本を組立ボルト(M6×70mm) 8本にて取付けてください。

■付属部品

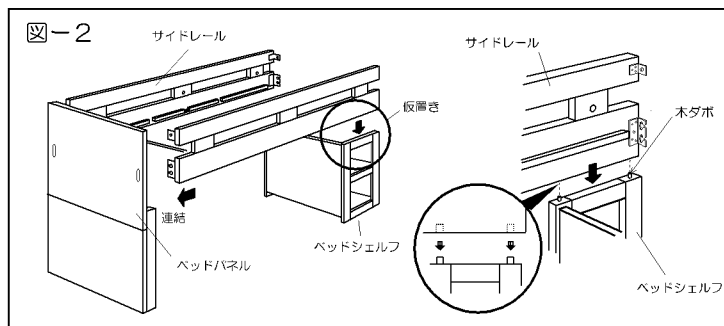
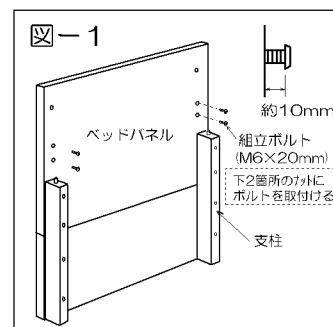
部品名	部品品番	数量
組立ボルト(M6×70mm)	GKU4BA670	8本
木ダボ (Φ8×30)	―――	3本

❗ ベッドパネル(下)の上下方向に注意してください。

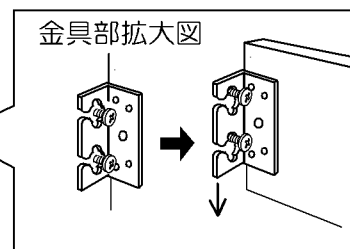
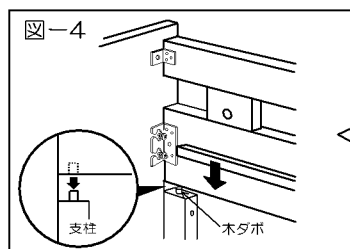
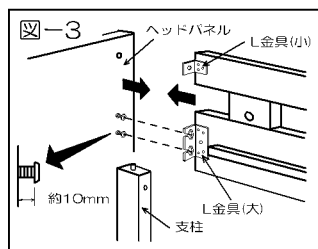
2　組立方法（ミドルベッド）

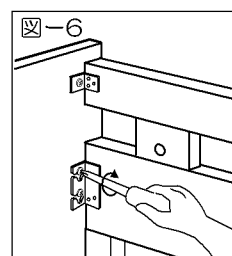
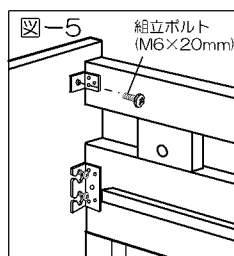
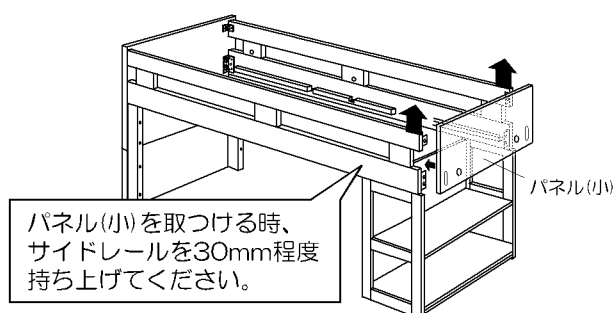
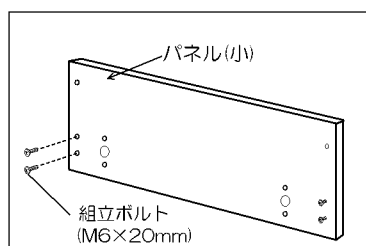
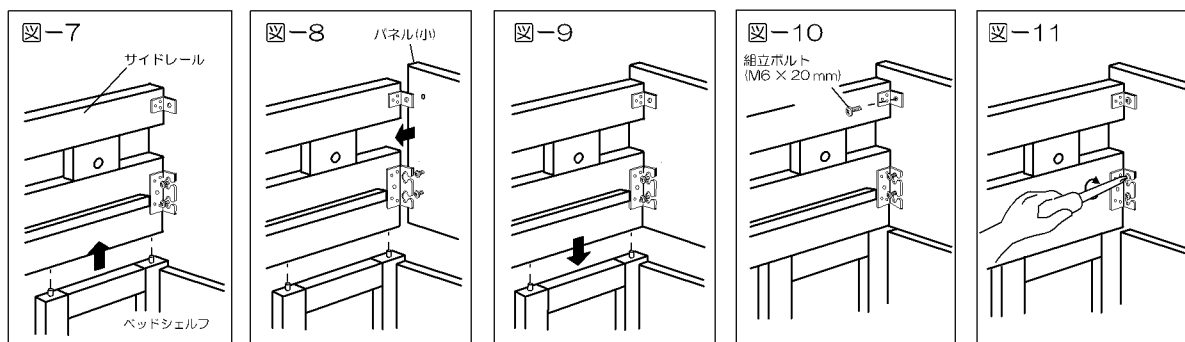
(3) ベッドの組立

① (2)で組立てたベッドパネルに組立ボルト(M6×20mm)4本を仮止めします。(ネジ部が10mm程度残るように止める)(図-1　図-3)

② 次にサイドレールをベッドシェルフに仮置きさせた状態で、ベッドパネルとサイドレールを以下③の手順の通り連結します。
この時、仮置きしたサイドレールが脱落しないよう支えながら作業を行なってください。(図-2参照)

■付属部品

組立ボルト(M6×20mm)	GKU4BA620	12本
組立ボルト(M6×70mm)	GKU4BA670	4本
開き止桟固定ボルト(M6×20mm)	GKU4BA620	2本
開き止桟固定ナット	GKU4JN14A	2本
樹脂カバー(大)白	SZC9UKPDW	4個
樹脂カバー(小)白	SZC9UKPCW	4個

③ サイドレールのL金具(大)中央の孔に①で取付けたベッドパネルのボルトを通しながら支柱上部の木ダボとサイドレール下面の穴を合わせサイドレールを連結します。
(図-3,図-4参照)

④ サイドレールのL金具(小)とベッドパネルをボルト(M6×20mm)で止め固定します。＜左右＞
(図-5参照)

⑤ L金具(大)を引掛けたボルトを締め固定します。＜左右＞
(図-6参照)

⑥ 続いて、パネル(小)に上記①同様に③と同じ手順でパネル(小)とサイドレールを連結します。
この時仮置きしたサイドレールを少し浮かせてパネル(小)と連結してください。
(次ページの 図7～11参照)

2　組立方法（ミドルベッド）

⑦ 組立ボルト(M6×70mm)4本をベッドシェルフの左右側板(上部)の下から通し、サイドレー ルの下面に止めてください。(下図 Ⓐ 参照)

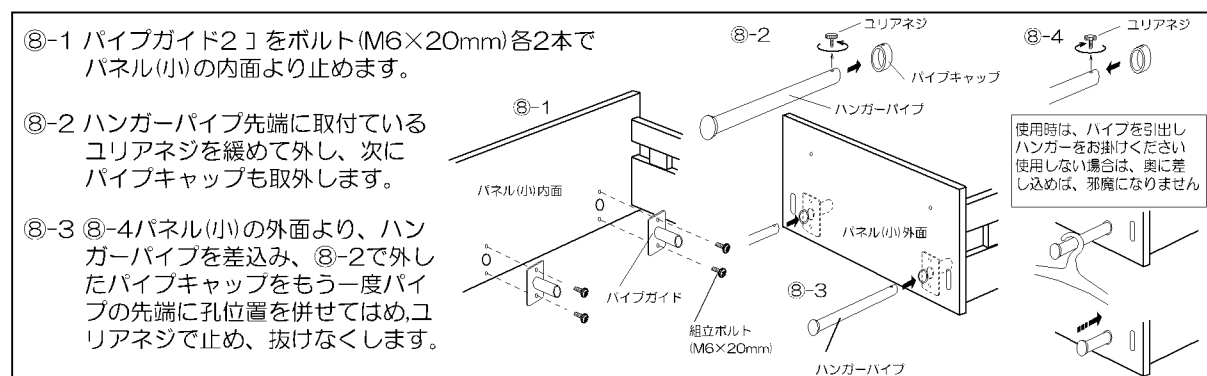
⑧ パイプハンガーの取付

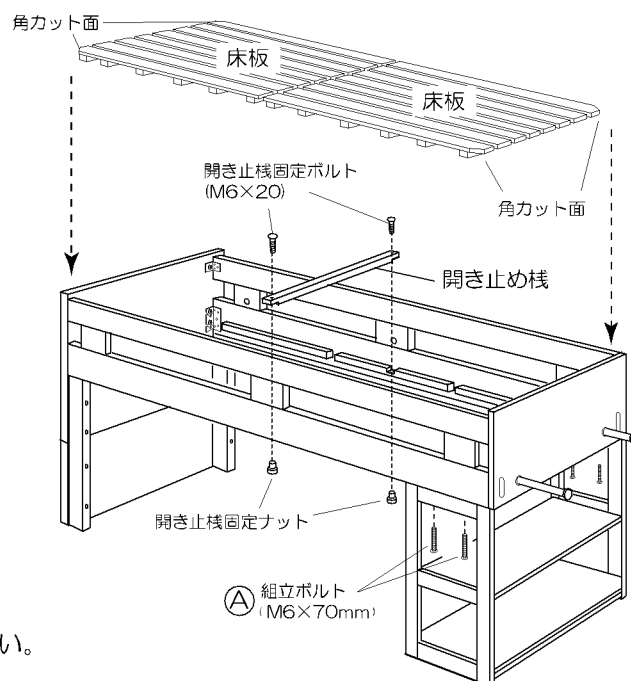
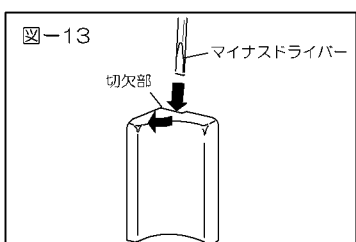
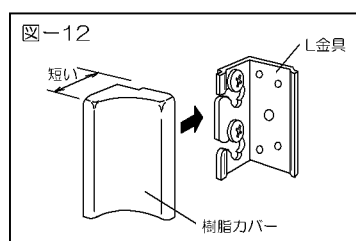
⑧-1 パイプガイド2コをボルト(M6×20mm)各2本でパネル(小)の内面より止めます。

⑧-2 ハンガーパイプ先端に取付ているユリアネジを緩めて外し、次にパイプキャップも取外します。

⑧-3 ⑧-4パネル(小)の外面より、ハンガーパイプを差込み、⑧-2で外したパイプキャップをもう一度パイプの先端に孔位置を併せてはめ,ユリアネジで止め、抜けなくします。

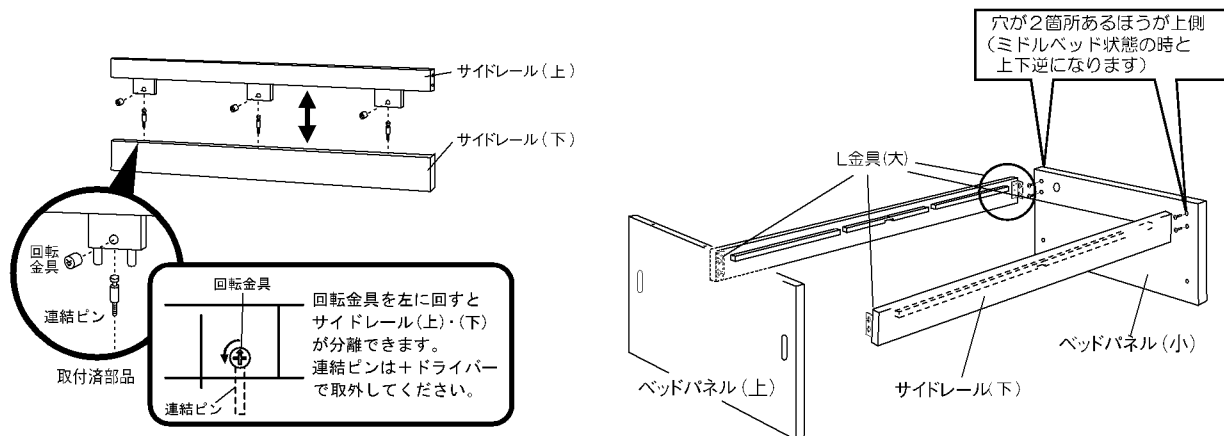
⑧-1　パネル(小)内面　パイプガイド　組立ボルト (M6×20mm)
⑧-2　ユリアネジ　パイプキャップ　ハンガーパイプ
⑧-3　パネル(小)外面　ハンガーパイプ
⑧-4　ユリアネジ

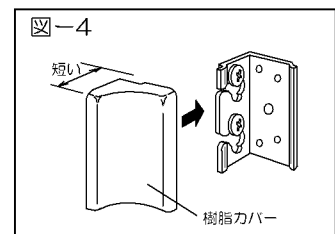
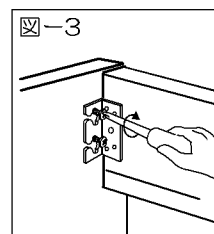
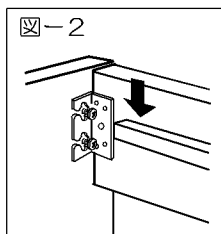
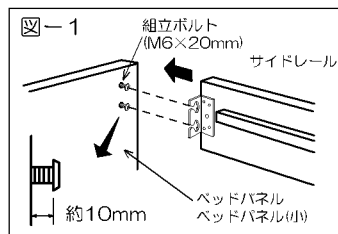
使用時は、パイプを引出し
ハンガーをお掛けください
使用しない場合は、奥に差
し込めば、邪魔になりません

⑨ 開き止め桟を開き止め桟固定ボルト（M6×20mm)2本、開き止め桟固定ナット2本にて取付てください。

⑩ L金具(大、小)に樹脂カバー(大、小)をかぶせます。
図-12のように、樹脂カバーの短い方の辺をパネルに沿わしながら、L金具に対し平行にカチッという感触がするところまでスライドさせて取付します。
はずす場合は図-13のようにマイナスドライバー等の先の平らな工具を樹脂カバーの切欠部にあてがい軽くこじてはずしてください。

⑪ 床板を右図のように注意してはめ込んでください。

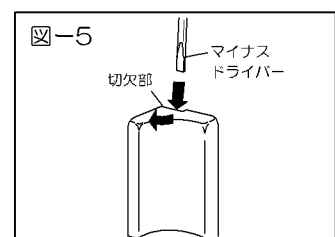
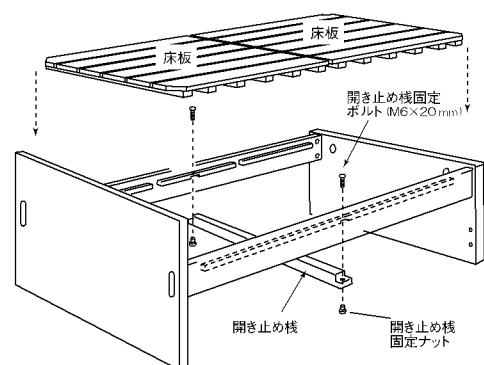
2 組立方法（ローベッド）

(1)ベッドの組立

① サイドレール内側の回転金具3個を回し、サイドレール（上）を取り外します。
次に、残っている連結ピンを取り外しサイドレール（下）を上下逆さまにします。

② ベッドパネル(上)とベッドパネル(小) それぞれを上下逆さまにし、組立ボルト (M6×20mm)８本を仮止めします 。(ネジ部 が10mm程度残るように止める)

③ サイドレール(上)のL金具(大)中央の穴に、②で取付けたベッドパネル及びベッドパネル(小)のボルトを通し、逆さまにしたサイドレール（下）を連結します。〔図-1,図-2参照〕

④ L金具(大)を引掛けたボルトを締め固定します。(図-3参照)

⑤ 開き止め桟を開き止め桟固定ボルト(M6×20mm) 2本、開き止め桟固定ナット2本にてしっかりと締め付てください。

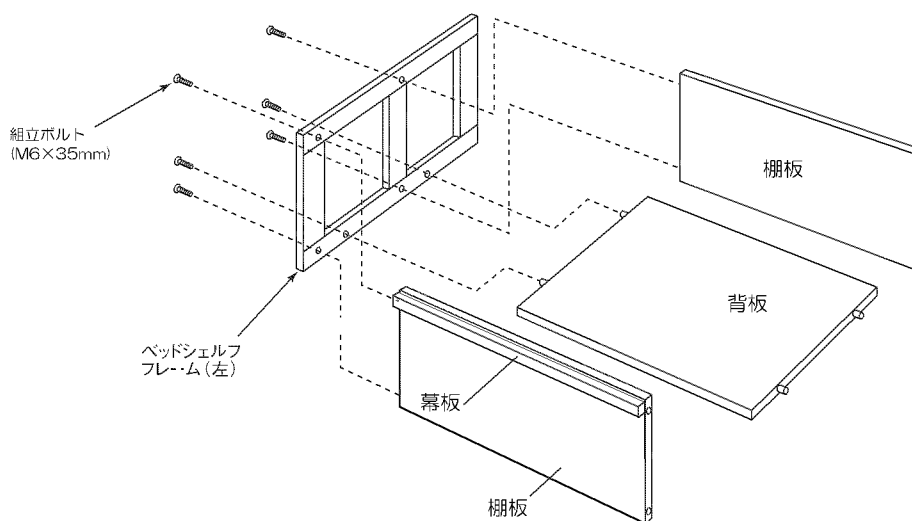
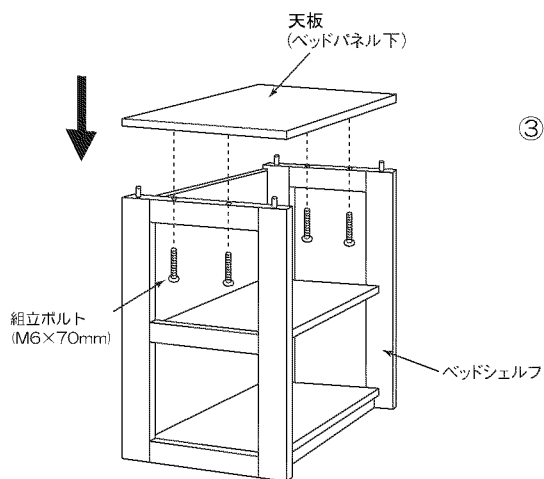
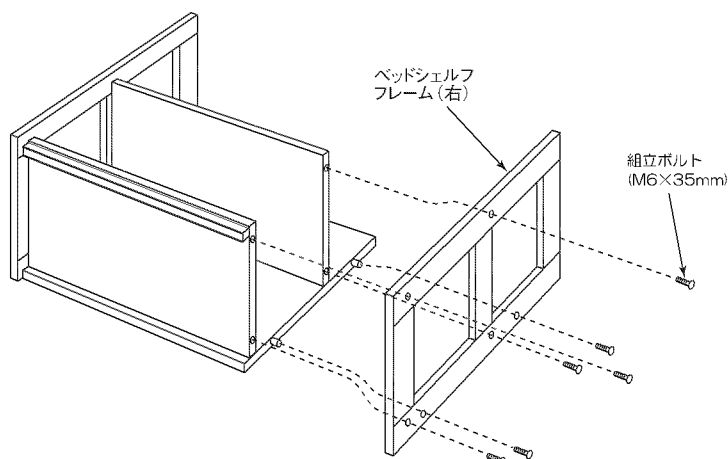
⑥ L金具(大)に樹脂カバー(大)をかぶせます。
図-4のように、樹脂カバーの短い方の辺をパネルに沿わしながら、L金具に対し平行にカチッという感触がするところまでスライドさせて取付します。
はずす場合は図-5のようにマイナスドライバー等の先の平らな工具を樹脂カバーの切欠部にあてがい軽くこじてはずしてください。

⑦床板を右図のように注意してはめ込んでください。
(角を斜めにカットしている方が、それぞれ外向きになります。)

ローベッドとしてご使用の際は、キズからパネルを保護する為に、フェルトなどをご用意ください。

2 組立方法（ローベッド）

(2)シェルフの組立

①ベッドシェルフフレーム（左）と棚板1枚、幕板付棚板1枚、背板を組立ボルト（M6×35mm）6本にて仮締めしてください

■付属部品

部 品 名	部品品番	数量
組立ボルト(M6×35mm)	GKU4BJ635	12本

②次に反対側のベッドシェルフフレーム（右）を組立ボルト（M6×35）6本で組上げてください。
組み上がりましたら、すべてのボルトをしっかりと締め付けてください。

③ ②で組み上がったベッドシェルフとベッドパネル(下)を組立ボルト(M6×70mm)4本にて組上げてください。

※ミドルベッド時のベッドパネル(下)が左図のシェルフ用天板になります。

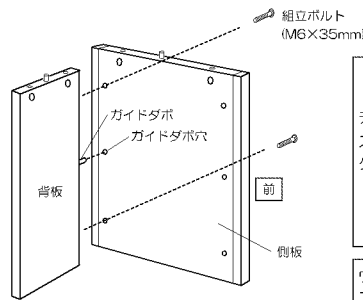
■付属部品

部 品 名	部品品番	数量
組立ボルト(M6×70mm)	GKU4BA670	4本

※支柱と余った部品は、ミドルベットに組み替えるときに必要となりますので、大切に保管してください。
※余る部品は、木ダボ3本、組立ボルト(M6×70mm) 8本です。

2 組立方法（デスク・ワゴン）

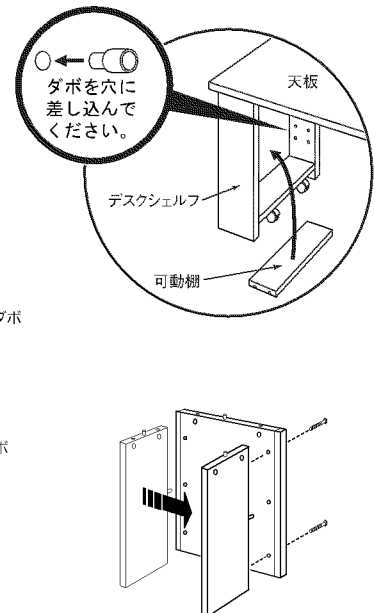
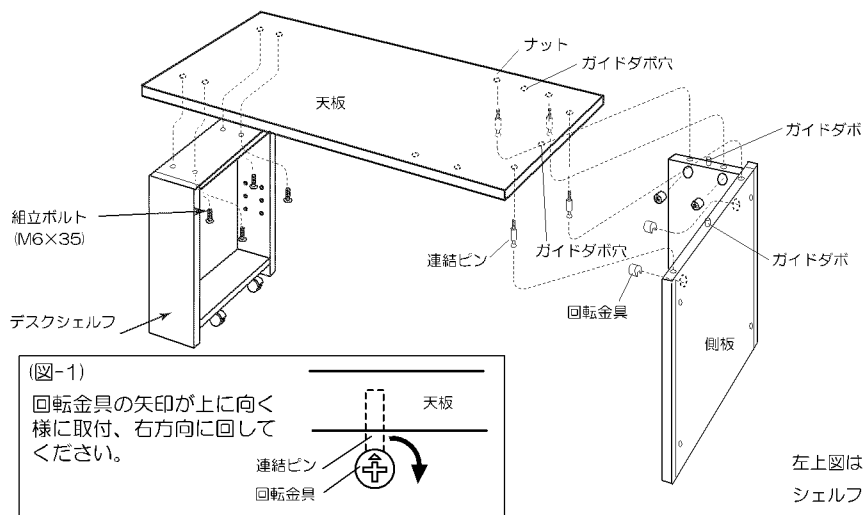
(1)デスクL脚の組立

① 側板の3箇所穴中央のガイド穴に、背板のガイドダボをはめ、位置決めし側板の外面よりボルト(M6×35mm)2本で固定します。

■付属部品

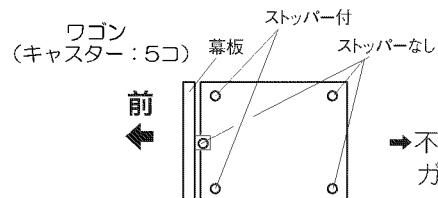
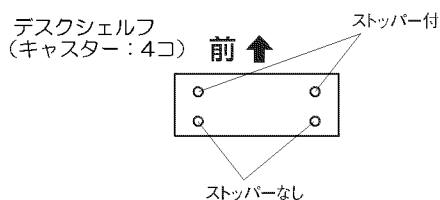
	部　品　名	部品品番	数量
デスク	組立ボルト(M6×35mm)	GKU4BA635	6本
	回転金具	SZC8MK123	4個
	連結ピン	SZC8MB605	4本
	キャスターセット	SZCTWC90G	1set
	カバンフック	GKU4KF90W	1個
	カバンフック用ボルト	GKU4BU61W	1本
	棚ダボ	SZCTTD850	4本
	ボルトキャップ	SZCTBC61W	2個
	穴かくしキャップ	SZCTAC18W	2個
ワゴン	ペントレー	RINTPE50G	1個
	キャスターセット	SZCTWC94G	1set
	カギ	LTF1KD506	1組

(2)天板の取付け

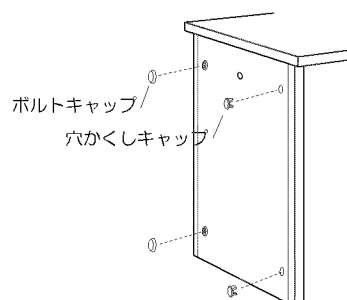
① デスクシェルフ天板の4箇所の穴を通しボルト(M6×35mm)4本でデスクシェルフと天板を固定します。

② 天板裏面のナットに、図の様に回転ピン4本をねじ込み取付ます。次に、側板と背板各2箇所の穴に回転金具をはめこみ、ガイドダボとガイドダボ穴を合わせで位置を決め、天板と側板及び背板を接続し、回転金具を(図ー1)の要領で回し締結します。

左上図は、シェルフを左設置にする場合の組み方です。
シェルフを右設置にする場合は、L脚の背板の位置を上図の様に反対面に変え(1)の要領で組んでください。
この場合、天板の前後が逆になっての使用となります。

(3)キャスターの取付け

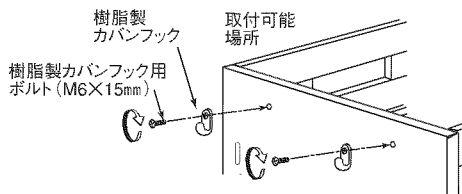
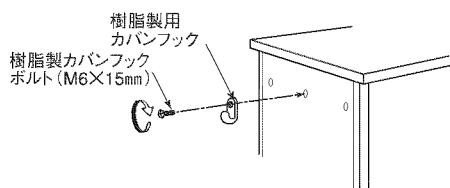
①デスクシェルフ・ワゴン地板の裏に下図通り、キャスターをしっかり差し込んでください。

➡不十分な場合は､けが･破損･ガタツキの原因になります。

(4)キャップの取付

●側板後部のボルトの頭にボルトキャップ(2コ)をはめてください。
●側板前部の穴に穴かくしキャップ(2コ)をはめてください。

2　組立方法（デスク・ベッド）

(1)フックの取付け

●デスク側板の外面に、図のようにボルトで取付てください。
●ベッドのパネル(大)（小）どちらの面にも取付できます。

⚠ フックの耐荷重10kg

■付属部品

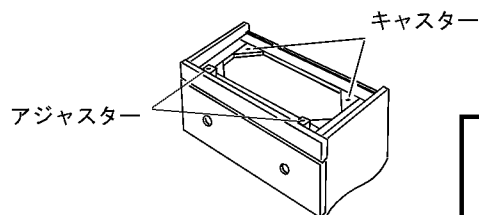
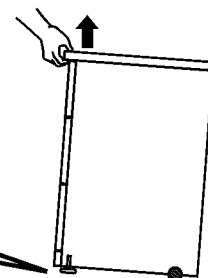
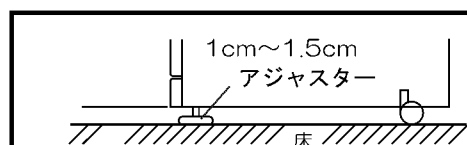
部　品　名	部品品番	数量
カバンフック	GKU4KF90W	3個 ﾍﾞｯﾄﾞ用2 ﾃﾞｽｸ用1
カバンフック用ボルト	GKU4BU61W	3本 ﾍﾞｯﾄﾞ用2 ﾃﾞｽｸ用1

2　組立方法（チェスト）

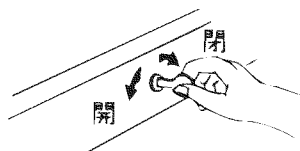
(1)キャスター・アジャスターの取付け

①地板の裏、後方にキャスター2個、前方に
アジャスター2個を取付けてください。

■付属部品

部　品　名	部品品番	数量
キャスターセット	SZC8WC947	1set
アジャスター	GKU8TC840	2個

②取付けが終わりましたら、チェストが水平になる
ようにアジャスターを調整してください。
床との隙間は1センチ〜1.5センチが目安です。

3　使用方法

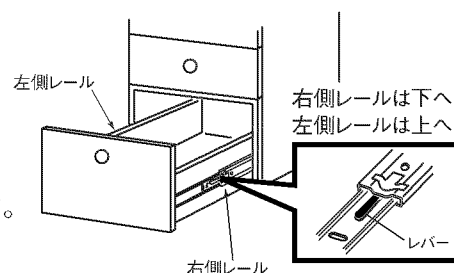
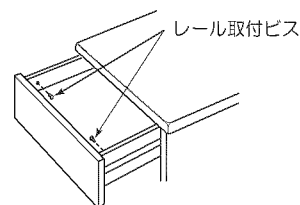
(1)カギの操作

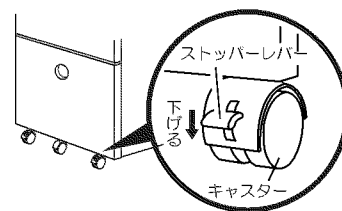
●カギを右まわしすると閉ります。
●カギを左まわしすると開きます。

(2)引出しの操作

ワゴン下段引出し：3段曳きレール

●レバーを下へ(左側は上へ)押しながら引出しを抜くとはずれます。

ワゴン上段、中段引出し ：2段曳きレール

●引出しは、内面のレール取付ビス(左・右) 2本をはずすと
抜き取れます。

<引出しがかたくなったときは>
●金属レールの構造特性上、引き出しを最後まで引き出さず、開閉をくりかえし
使い続けた場合、引き出しがかたくなることがございますが、故障ではありません。
数回に分けてすこし強く引き、最後まで引き出してください。
●これでも改善されない場合は、レールの破損も考えられますので、お買い上げの
販売店にご相談ください。

(3)キャスター操作

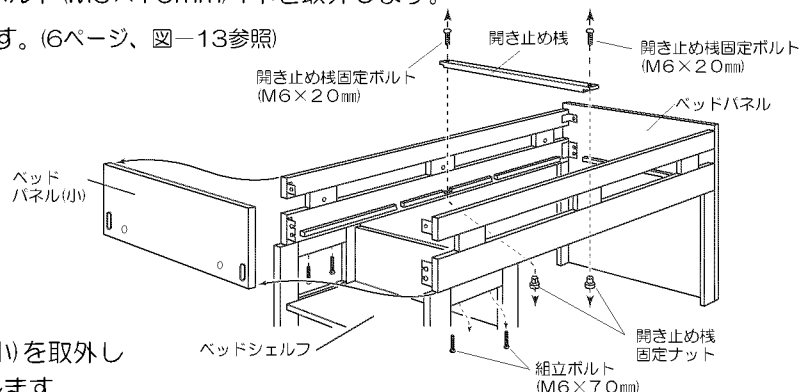
●ワゴン及びデスクシェルフを固定する場合、ワゴンの場合は
前部左右のキャスター、デスクシェルフの場合は前2箇所の
キャスターのストッパーレバーを下げてください。

(4)照明器具について

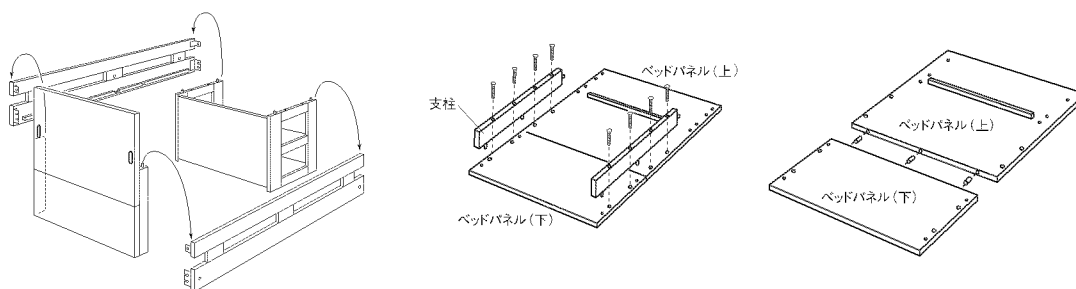
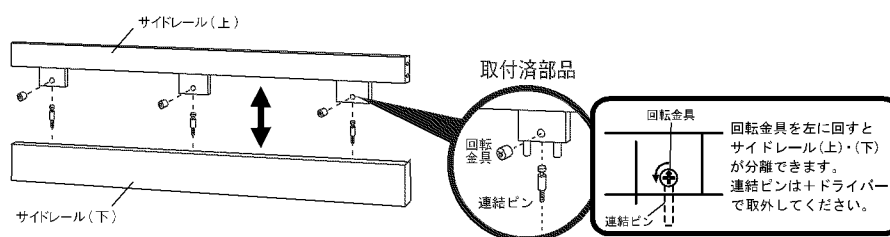
●別梱ライト(SB-243)のケース内に、取扱説明書が入っていますので必ずお読みください。

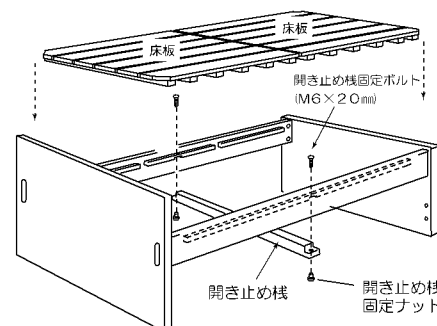
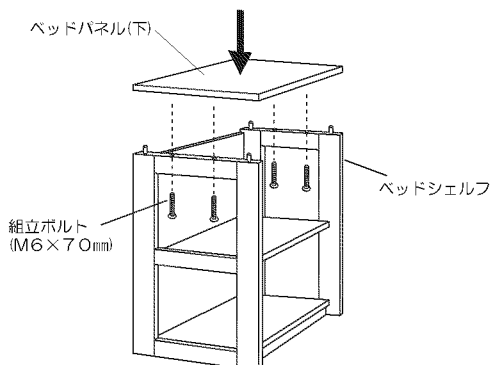
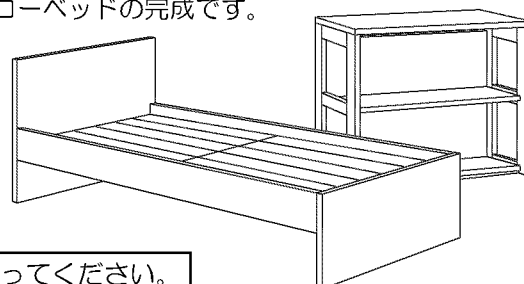
4　組替え方法(ミドルベッドからローベッドへ)

① 床板を取外します。 開き止め桟を外します。

② ベッドシェルフフレーム上部の組立ボルト(M6×70mm)4本を取外します。

③ L金具(大、小)の樹脂カバーを外します。(6ページ、図―13参照)

④ 組立時と逆の手順で、ベッドパネル(小)を取外し
サイドレールとベッドパネルを分離します。

⑤ サイドレールを取外した後、ベッドパネルを分解します。4ページ(2)ベッドパネルの組立
の逆の手順で、支柱を取り外し、ベッドパネル上下を分離してください。

⑥ サイドレール(内側)の回転金具3本を回し、サイドレール(上)と連結ピンを取外します。
(7ページ(1)参照)

⑦7ページ を参照し、ローベッドを組立ててください。

⑧当ページ ⑤で分解したベッドパネル(下)を取外した
組立ボルト(M6×70mm)4本でベッドシェルフに
取付けます。

⑨ ローベッドの完成です。

ベッドは重量がありますので、十分注意して作業を行ってください。

5 分解と組替時のお願い

- 引越しなどで分解する必要がある場合は、この組立説明書の内容をよくお読みいただき、分解してください。
- 分解や組立ての際には、部材や部品を紛失しないよう、十分注意してください。
- 分解や組立てがわかりにくい場合は、お買い上げの販売店にご相談いただくか、弊社お客様相談室にご相談ください。
- 分解・組立て方法については、弊社ホームページに詳細を記載している場合がありますので、組み替えの際には一度ご確認ください。http://kagu.koizumi.co.jp/

6 コイズミ学習机保証書

<無料修理規定>

1.組立説明書、取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従って**正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理**をさせていただきます。
　①無料修理をご依頼になる場合には**商品と本書をご持参、ご提示のうえお買い上げの販売店にご依頼**ください。
　②お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には下記のご相談窓口へご連絡ください。

2.保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
　①使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
　②お買い上げ後の落下などによる故障および損傷
　③火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源による故障および損傷
　④消耗品の消耗、又はそれによる故障
　⑤本書のご提示がない場合
　⑥本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、及び字句を書き換えた場合

3.本書は日本国内においてのみ有効です。

4.本書は再発行しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

＊ご販売店様へ
必ず全項目をご記入のうえお客様にお渡しください。
この保証書は本書に示した期間条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

品番	NOCM-929LP	
お客様	お名前	
	ご住所　〒 電話番号（　　　）　　ー	
お買い上げ日	年　月　日	販売店名･住所･電話番号
保証期間（お買い上げ日より）	3ヶ年	

（お願い）
お買い上げ日、販売店名、及び品番のわかる伝票、領収書等がありましたら、ここに貼り付けて、大切に保管してください。

7 お客様ご相談窓口

商品のお問い合わせ、アフターサービスは、お買い上げいただきました。販売店にご相談ください。

◇お客様相談室　〒557-0063　大阪市西成区南津守２丁目１番30号　TEL06(6658)7382

コイズミファニテック株式会社　〒557-0063　大阪市西成区南津守２丁目１番30号

所在地、電話番号は変更になることがあります。あらかじめご容赦ください。